

# 平成29年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 重点 マスタープラン： 3つの挑戦 子育て / 施策番号 3-1 . . . 局・課名： 子ども青少年局・幼保推進課

事業名	事業費(千円)	平成27年度決算額	平成28年度予算額	平成29年度要求額	
<b>多子世帯利用者負担軽減事業</b>			88,923	399,362	
<p><b>【目的】</b> <span style="float: right; background-color: #f4a460;">2017年2月10日変更</span></p> <p>子どもを生み育てやすい環境づくりを推進するため、認定こども園などに通う多子世帯の子どもの保育料を無償化することで、多子世帯における経済的負担の軽減を図る。</p> <p><b>【内容】</b></p> <p><b>事業概要</b> 子どもが3人以上いる世帯への支援として、第3子以降の子どもが認定こども園、幼稚園、保育所や地域型保育事業施設を利用する場合、上の子どもの年齢や世帯の所得に制限を設けず、保育料を無償化する。</p> <p><b>【今年度要求のポイント】</b></p> <p>28年度より実施している、第3子以降の0歳児から2歳児の保育料無償化に加え、対象年齢を5歳児にまで拡充する。</p>	<b>債務負担行為</b>	期間	要求額(千円)		
		H ~ H			
		<b>主な要求内容</b> (単位:千円)			
		項目	28年度予算	29年度要求額	内容・積算等
		民間認定こども園等給付費	88,923	281,954	
		私学助成幼稚園就園奨励費補助金	0	117,408	
		合計	88,923	399,362	
		<b>スケジュール(経過及び今後展開)</b>			
	【経過(～28年度)】	【29年度】		【今後予定(30年度～)】	
	第3子以降の0歳児から2歳児の保育料無償化を実施	第3子以降の0歳児から5歳児の保育料無償化を実施(3歳児から5歳児への拡充)		継続的に実施	
	<b>その他 特記事項</b>				
	要求額に加えて、保育料の歳入減(▲123,315千円)が生じる。				